

⑤ 雑誌広報委員会

委員長 来住泰幸

クラブ細則には「この委員会は、クラブ週報の刊行によって、関心を促して出席の向上を図り、近づく例会のプログラムを発表し、前回の例会の重要記録を報告する。また、ロータリアン誌およびロータリーの友にたいする読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励する」とあります。

雑誌広報委員会の目的の一つ、対内的には会員に対しての情報の提供と蓄積です。具体的には、週報とクラブホームページの運用となります。

もう一つは、対外的に当クラブおよびロータリークラブに対しての情報発信です。藤原年度の炉辺会合でも、ロータリークラブ情報誌の公共機関や会員事業所での閲覧が指摘されていました。

また、ホームページも対外的に情報を発信できる手段となります。

クラブホームページにてアーカイブとして、過去の週報や記念誌の蓄積を図ります。

クラブホームページのID+パスワードの保存を検討します。

今後の週報およびアーカイブのクラブ外からの閲覧の適否を検討します。

ロータリーの友誌等の図書館等、公共機関への寄贈の適否を検討します。

運用方針はもちろん、下記の通りです。

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか